

RBA-VAP監査

太陽誘電は、企業の社会的責任を果たすため、RBA (Responsible Business Alliance) 行動規範を順守しています。RBA行動規範とは電子機器業界を中心とする、労働、安全衛生、環境、倫理に関する国際的な基準です。太陽誘電では、行動規範への準拠を保証するRBA-VAP監査を自主的に受けており、監査で得た客観的評価をグループ全体に展開することで、水準の向上に活用しています。

2022年度から2023年度に実施したRBA-VAP監査では、監査を受けた全ての拠点が、最上位のプラチナ評価を取得しました。

監査結果

ゴールド以下
0%



監査の実施拠点

太陽誘電株式会社

高崎グローバルセンター／榛名工場／中之条工場／玉村工場／八幡原工場

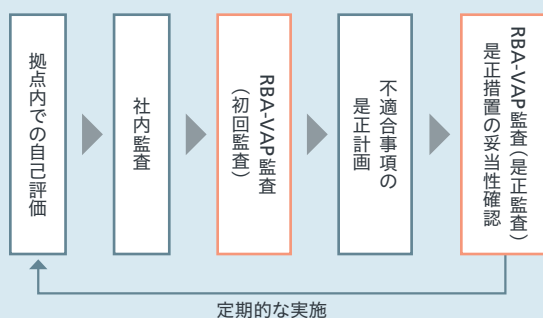
連結子会社

太陽誘電ケミカルテクノロジー／太陽誘電テクノソリューションズ／福島太陽誘電／新潟太陽誘電／和歌山太陽誘電／太陽誘電モバイルテクノロジー（本社・所沢工場）／エルナー（白河工場・青森工場）／韓国慶南太陽誘電／太陽誘電（廣東）／TAIYO YUDEN (PHILIPPINES)／TAIYO YUDEN (SARAWAK)

VOICE

監査を通じ、グループ全体の順守レベルの向上を推進しています

太陽誘電では、RBA-VAP監査を実施し顧客へ順守状況を開示するほか、グループ全体の順守レベルの向上に活用するため、自己評価や社内監査、是正活動等を組み合わせたRBA-VAP監査計画を立案し、定期的な実施を行っています。



近年は、人権の尊重や責任鉱物への適切な対応、贈収賄の防止を始めとする幅広い要求があり、今後より詳細かつ緻密な対応が求められるようになることが想定されます。太陽誘電では、今後もRBA-VAP監査での客観的評価をもとに、グループ全体の順守レベル向上を果たすとともに、社会的責任を確実に果たしていくことを目指していきます。

総務部
齊藤 樹



RBA-VAP監査

<https://www.yuden.co.jp/jp/company/sustainability/misc/external/>